

## プラスチックに関するイメージについて

・日本プラスチック工業連盟(以下 プラエ連)は、2003年度に引き続き、第二回目の調査を行い、『2007年度プラスチックに対するイメージ調査報告書』を2008年2月に発行した。

・調査した質問は、2003年度と同じ内容で行い以下の5問である。

- ①プラスチックのイメージ(自由回答)
- ②プラスチックに対する印象
- ③さまざまな材料間の好感度比較
- ④プラスチックの特徴・利用方法の認知
- ⑤プラスチックの処理に関する意見

・調査報告書に関しては、以下のURLから閲覧できる。

<http://www.jpif.gr.jp/5topics/topics.htm> ⇒ [プラスチックイメージ調査\(2007年\)結果](#)

・地球環境問題への関心の高まりを反映して、第1回目とは若干の変化が窺える。

・報告書の中で、以下の記述あり・・・プラエ連としては正確な認識を訴求したいが・・・  
プラ製品としての言及キーワードは全て硬い製品である。柔軟なプラ製品は日常の表現として「ビニール」と呼称されており、「ビニール」と「プラスチック」は別物と認知されているのかも知れない。

・プラエ連の会員へ配布された報告書には参考資料が添付されている。以下抜粋。

【プラスチック製品(硬い製品)とビニール製品(柔軟で薄い製品)】

1. フリー百科事典<ウィキペディア> ... 2008年1月21日 更新版

日常の語法としては、ポリ塩化ビニル以外の軟質プラスチックもビニールと呼ぶ。

2. 官公庁 ... WEBサイトの事例表示

柔らかいプラスチック製フィルムを「ビニール」と呼称

3. NHK ... WEBサイトの事例表示

柔らかいプラスチック製フィルムを「ビニール」と呼称

①料理番組 ... 主婦層

②工作教室 ... 幼児・小学低学年向け

4. まとめ(一つの見方)

(1)日本の一般市民は、柔らかいプラスチック製フィルムを『ビニール』と呼称している。

呼称・言語等は、時代とともに変遷していくのが世の常であり、軟質塩ビだけでないことを認知すべきかも知れない。

(2)ビニールについて

①50年以上前に初めて市場に出た軟質塩ビは、柔らかいプラスチックの代表製品となり「ビニール」と呼称された経緯がある。

②一方ポリオレフィンのモノマーであるエチレン・プロピレンは「ビニル基」を有しているのも事実である。

③プラスチックの袋を、Web検索すると、ビニール袋、ポリ袋、ラミ袋、不織布袋、ナイロン袋、レジ袋等々が検出された。専門外の一般市民は、理解するのが困難であり、全てのプラスチックの袋を簡便にビニール袋と呼称していると推測される。

以上